

令和7年6月1日スタート!

徳島県は、新たに2疾患分の 新生児マススクリーニング検査の

無料で公費負担を開始します!



病気の早期発見・早期治療につなげるため、徳島県では先天性代謝異常症などの20種類の病気について公費で新生児マススクリーニング検査を行っています。

令和7年6月1日から、新たに2つの病気を検査対象に追加し、検査費用を公費で負担します。

新たに公費検査に追加となる対象疾患

- 脊髄性筋萎縮症(SMA)
- 重症複合免疫不全症(SCID)

詳しく知りたい場合は、
こちらをご覧ください。



徳島県ホームページ「先天性代謝異常等検査について」

公費検査

先天性代謝異常等検査
(対象20疾患)

無料

※採血料等は自己負担



自費検査

拡大新生児マススクリーニング検査
(対象7疾患)

R7.6.1~

県が公費負担

無料

脊髄性筋萎縮症検査(SMA)
重症複合免疫不全症検査(SCID)

ライソゾーム病検査

- ・ゴーシェ病
- ・ファブリー病
- ・ポンペ病
- ・ムコ多糖症I型、II型

有料

※採血料等は自己負担

<協力> (一社)徳島小児先進医療協議会

見つかった病気は赤ちゃんのうちに適切な治療が実施されます。

大切なお子様のために、ぜひ検査をお受けください

<お問い合わせ先> 徳島県子育て応援課 母子保健担当 TEL 088-621-2790